

あなたと議会をむすぶ

議会広報

平成25年5月  
第134号

# あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰺ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173-22111(代)

この広報は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



① 5月1日、光信公の館がオープンしました。写真は、アトラクションとして「種里城址に咲いた花」の合唱を披露するしおさいコーラスのメンバー。

② 光信公の館は、金・土・日曜日開館（5月～10月）。



③ 光信公乃像。光信公の采配は鰺ヶ沢町をどこに導こうとしているのでしょうか。

3月議会  
定例会号

- 2 平成25年度一般会計当初予算
- 3 平成25年度各会計当初予算
- 4 3月定例会で決まったこと  
第1回臨時会
- 5～9 一般質問（5議員）
- 10 まち再生のためにーこの人に聞くー

財政健全化を目標に緊縮編成

一般会計  
当初予算

66億7,400万円

25年度当初予算を可決

平成二十五年第一回定例会において平成二十五年一般会計及び特別会計、企業会計当初予算案が全会一致で可決され、今年度の鯉ヶ沢町の当初予算が決定しました。

予算の内容

予算の規模は、一般会計及び9つの特別会計並びに水道事業会計合わせ109億9566万円となり、前年度に対し2億3808万円の増額(2.2%増)となりました。

このうち一般会計は、前年度より2億400万円増(3.2%増)の総額66億7400万円となりました。増額の要因は、つがる西北五広域連合負担金(つがる総合病院建設費などの負担)の増額等によるものです。一方、自主財源となる町税の総額は、前年度より1736万円増の7億6015万円(歳入

に占める割合11.4%)を見込んでいます。

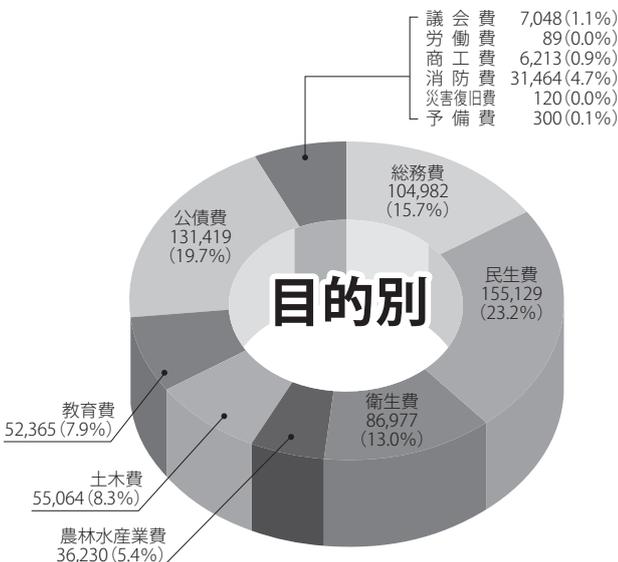
当町の一般会計予算は、3月末時点で約7200万円の累積赤字があります。累積赤字は、今年度内で解消する見込みとなっておりますが、この紙面でも再三お知らせしているとおり、当町は、依然として極めて多額の借金残高を抱えています。

財政再建のためには、今後とも無駄のない行政運営に取り組みとともに歳出削減などの自助努力を継続して行うことが求められます。  
※金額の表記は、わかりやすくするため算数字にしていきます。

一般会計予算の割合

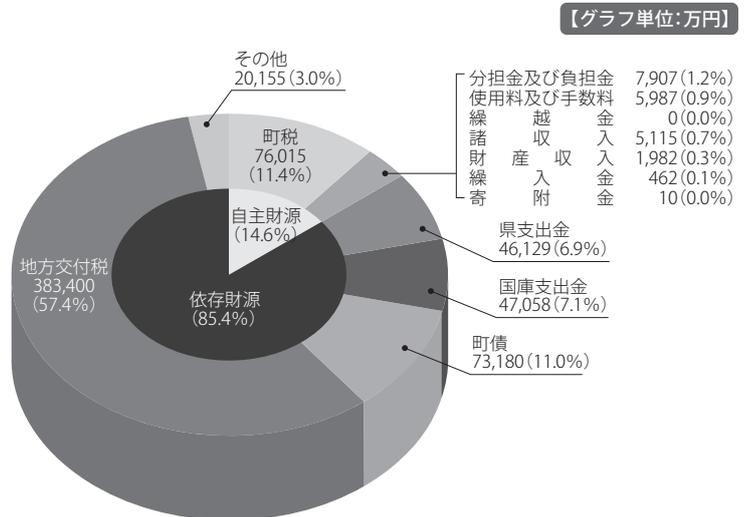
【歳出 66億7,400万円】

使いみち



【歳入 66億7,400万円】

財源



【グラフ単位:万円】



一般会計当初予算を審議する予算特別委員会（3月14日）

## 予算案は委員会で慎重審議

3月定例会は、新年度の予算を決定する議会となっています。予算成立の手順は、まず一般会計当初予算は、議員全員で構成する予算特別委員会で、その他の9特別会計、1企業会計（水道事業）予算は、それぞれ分野ごとに総務文教常任委員会（構成委員6名）、産業建設常任委員会（構成委員6名）で審議されます。委員会で審議された結果は、最終日の本会議においてそれぞれの委員長が報告。再度、採決が行われ、可決された場合、予算が成立することになります。今回、委員会の審査を経て、全会一致で可決された平成25年度の当初予算は、下記のとおりです。

常任委員会の  
審査を経て

今年度我が町の総予算額は

# 109億9,566万円

## 平成25年度一般・特別・企業会計予算

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	増 減	対前年度伸率 (%)
一 般 会 計	66億7,400万円	64億7,000万円	2億0,400万円	3.2
以下特別会計				
国保健康保険事業	19億0,909万円	19億3,400万円	-2,491万円	-1.3
簡易水道事業	1億5,614万円	1億5,329万円	285万円	1.9
農業集落排水事業	1億3,576万円	1億2,308万円	1,268万円	10.3
小規模水道事業	381万円	378万円	3万円	0.8
公共下水道事業	2億2,243万円	1億9,243万円	3,000万円	15.6
介護保険事業	14億9,575万円	14億8,209万円	1,366万円	0.9
墓地公園事業	19万円	19万円	0	0.0
後期高齢者医療	1億2,144万円	1億1,754万円	390万円	3.3
水産業振興事業	2,614万円	2,465万円	149万円	6.0
以下企業会計				
水道事業	2億5,091万円	2億5,653万円	-562万円	-2.2
全 合 計	109億9,566万円	107億5,758万円	2億3,808万円	2.2



平成二十五年第一回定例会(三月定例会)が、三月四日から三月十五日までの十二日間の日程で行われました。  
初日には、東條町長が施政方針として新年度における町政の基本的施策を表明。また、新年度の各会計当初予算案のほか条例制定案、人事案、専決処分などの議案四十四件が上程されました。  
最終日の三月十五日には、各常任委員会委員長は、各常任委員会の議案審査報告の後、採決が行われ、上程された議案は、原案どおり全会一致で可決・同意・承認されました。  
なお、一般質問では、五名の議員が町政の諸問題について町側に答弁を求めました。

# 除雪費増額 補正を承認



町では、追加補正を含み総額1億7,700万円以上の除雪対策費を組んで今冬の豪雪に対処しました。写真は、中央公民館前の排雪作業。

三月定例会に提案された当初予算案以外の主な議案は次のとおりです。

- 町消防団条例の制定  
現行の消防組織法に基づき、消防団の設置等、必要事項を条例で定めたもの。
- 町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定  
新型インフルエンザ等対策特別措置法が交付されたことに伴い、当町における対策本部の組織等について必要事項を定めるもの。
- 町集会施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正  
地域の実態に即し、第二松代集会所を町が設置する集会施設から除くことにした。
- 町固定資産評価審査委員会委員の選任  
委員の任期満了に伴い、富田重基氏(再任)、齋藤博氏(新任)を選任するもの。
- 平成二十四年度町一般会計補正予算  
歳入、歳出それぞれ五千二百六十九万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額を六十八億八千八百四十五万二千円としたもの。
- 専決処分の承認を求めることについて(平成二十四年度町一般会計補正予算)  
除雪対策費四千万円の増額補正をしたもの。

町では、平成二十四年度、総額約一億七千七百万円の除雪対策費を投じ、今冬の豪雪に対処したことになります。

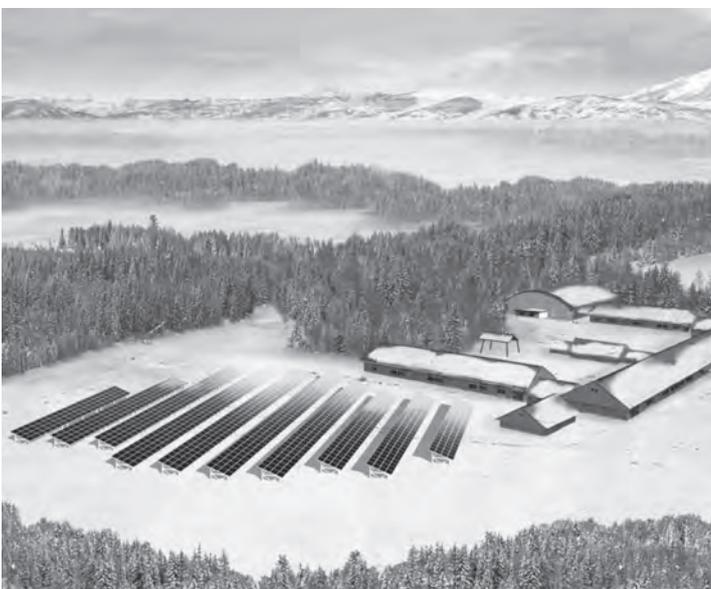
## 第一回臨時議会

# 太陽光発電所稼働へ

平成二十五年第一回臨時議会が、二月八日開かれ、旧鳴沢小学校敷地の一部の無償貸し付けが決定しました。

これは、東北電力株式会社の子会社である東北ソーラーパワー(仙台市)が計画する「積雪寒冷地での実証実験を兼ねた太陽光発電所」を当該敷地に誘致するための措置。無償貸し付けの面積は、六千百平方メートルで、貸し付け期間は、平成四十六年九月三十日までとなっています。

太陽光発電所の稼働は、本年十月の予定となっています。



旧鳴沢小学校跡地で10月稼働予定の太陽光発電所のイメージ図



齋藤 孝夫議員

### 豪雪による生活道路の確保は

問・今冬の記録的な豪雪により通学路、生活道路の確保が大変だったと思いますが、これらはしっかりと確保できたものか、その状況をお知らせください。

答弁・建設管財課長

町民の皆様のご生活道路を確保するため、平成二十四年度の除雪事業計画に基づき、除雪作業を実施しています。

今年度、委託業者については、昨年度と比較して二業者少なくなりました。また、拠点館前の旧国道101号、1.7キロメートルが町へ移管となりましたので、その分については、直営での対応ということになりました。そのため、除雪隊の

## アラ環の活用で福祉に活力を 〈答〉シルバー人材バンクを設置し対応

人員等を増強して、きめ細かい除雪を心がけて実施しています。

### 田中町、七ツ石町に融雪溝の設置を

問・国道101号の田中町、七ツ石町の道路は道幅も狭く、また、通学路にもなっています。融雪溝などの設置は考えているかお知らせください。

答弁・建設管財課長

融雪溝の設置については、平成十五年度に県と協議をしています。そのなかに田中町、七ツ石町も含まれていますが、当該地区には下水管が設置されており、融雪溝を設置するには、下水管の移設を考えなければなりません。移設は技術的に困難ですし、また、移設にかかる経費についても町が負担しなければならぬというところでしたので、

当該地区の事業に町では同意してこなかったという経緯があります。したがって当該地区については、除排雪で対応せざるを得ないということとで、今後も除排雪については、県に要望していきたいと思っております。意見・融雪溝の設置は、難しいということはおわかりましたが、山のほうから縦に流れるような、海に流れるような工事の仕方もあると思います。今後、これらのことも検討していただきたい。

当該地区の事業に町では同意してこなかったという経緯があります。

### 田中町、七ツ石町の道路は、通学路になって

問・田中町、七ツ石町の道路は、通学路になっていますが、子供たちが歩くのも大変なことは皆さんご存じだと思います。また、地元の人からも要望が強く出ています。県に要望して、こまめな、気の届くような除排雪をお願いします。

このアラ環の活動で福祉に活力を見出せないものか、そのような考え方があるかお聞きします。

### 還暦を迎えた退職者の活用を

問・アラ還という言葉があります。アラ還のアラは、アラウンドという意味であるそうですが、通常は、五十七歳以上六十三歳以下と聞いています。

前回の一般質問でも、シルバー人材センターの話題が出ましたが、還暦を迎えた退職者を中心とした人材センターが、各地で活躍している話も聞きます。

このアラ還の活動で福祉に活力を見出せないものか、そのような考え方があるかお聞きします。

議員ご指摘のとおり、全国ではシルバー人材センターが主体となって、様々な取り組みを展開しているという事例が見ら

れています。当町のように少子高齢化が進んでいる地域では、健康で若い世代のいわゆるアラ還という方々の力というのは、地域福祉だけでなく様々な分野で、まだまだ活躍が期待されているものと認識しています。

この人材バンクを足がかりとして次への展開、地域福祉の活用を考えていきたいと思っています。意見・鱒ヶ沢町は、福祉の面ではすばらしいという評価を良く聞きます。この件に関しても他の模範となるべく早めに行動に移せば、一般の方の力を借りて行政サービスが進んでいくと考えられますので、力を入れてやっていただきたいと思っています。

※齋藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。

しかし、このまま手をこまねいてはられないということから、高齢者の社会参画の観点からも内部で検討しまして、このたびシルバー人材バンクというものを立ち上げることで、その設置に向けて現在作業を進めています。

二十五年度には、運用できるのではないかと考えていますが、まずは

◎豪雪による農業被害と対策について  
(一)ビニールハウスの倒壊、りんご樹の枝折れの状況を把握しているか。  
(二)これから枝折れが多発するが、園地への農道の早期除雪は考えているか。  
(三)消雪剤の助成、支援を考えているか。

◎農産物の加工、商品化など、第一次産業の振興にかかわる具体的な事業を示せ。



一戸千代久議員

# 特別支援教育一人の支援員で可能か 〈答 新年度は舞小に二名配置〉

る環白神エコツーリズム

推進協議会の事業も計画  
の中に入っています。

町単独としては、誘客

推進の一環として白神ラ

インと赤石溪流線の合流

点に誘導案内板を設置す

るなどソフト、ハード両

面の事業を考えています。

問・鱒ヶ沢町にこれだけ

膨大な面積の自然遺産が

ありながら、遺産地域に

入っている人数は、櫛石

山と天狗岳に六百人ぐら

いしかいません。暗門の

滝は、三万五千人です。

桁違いに数字が違います。

暗門の滝は、道路も整

備されているので当然と

いえば当然ですが、やは

り、交通アクセスが悪い

と、ソフトの面で様々な

ことを行っても誘客につ

ながらないと思います。

早急に対策を講じていく

必要があると思います。

答弁をお願いします。

答弁・建設管財課長

町では、町道赤石溪流

線の舗装事業を進めてお

り、半分弱は簡易的な舗

装となっています。改良

計画については、くろ

くまの滝まで概略設計

を作っています。約

四十億円の事業費がかか

る見込みとなっています。

このため県代行で行うこ

とができないかを県に要

望していますが、採択に

なっています。ただ、

町では毎年予算をかけて

少しずつ舗装を実施して

いる状況です。

問・この事業を契機に、

当町として一過性としな

いたためにも検討、考えて

いるものはありますか。

答弁・産業振興課長

二十周年の節目をきつ

かけとして、改めて世界

自然遺産としての白神山

地の価値を再認識してい

ただけるようPRの強化

に努め、町内外での情報

発信、白神山地のイメー

ジアップを全国的に推し

進めていこうと考えてい

ます。

当然、一過性にしない

ためにも、町でも限りあ

る財源の中で継続して事

業は実施していきますが、

一昨年、町内の有志が集

まって結成された白神山

地と赤石溪流を考える会

でも、独自に財源を見つ

けて活動を行っています。

町単独のみならず、民

間が行う事業についても、

手伝えるところは手伝い

しながら協同で事業を展

開していきたいと考えて

います。

## 当町の支援教育の 現況は

問・昨年、文科省が公立

小中学校千二百校の通常

学級に在籍する子供を対

象に、発達障害の調査を

しました。調査結果は、  
発達障害の可能性のある  
子供の割合が、四十人学  
級で二人から三人いると  
推定されるものでした。

発達障害の可能性のあ

る子供を持つ保護者の方

は、子供の将来に不安を

感じ、進級、進学に多く

の悩みを抱えています。

学校、行政は、こうした

保護者と子供に合わせた学

校教育を作り示していく

必要があります。

当町の特別支援教育の

現況は、どのようになっ

ていますか。

答弁・教育課長

障害のある児童、生徒

は、障害種別によって知

的障害学級、自閉症、情

緒障害学級、肢体不自由

学級にそれぞれ在籍し、

担当教諭を配置して一人

一人のニーズに応えた適

切な指導と必要な支援を

行っています。

近年は、知的な遅れは

ないものの、発達障害と

思われる児童生徒も見ら

れます。通常の学級にお

いても支援を必要とする

場合があり、指導体制の  
充実を図るため平成二十  
一年度から各学校の実態  
に応じて、特別支援教育  
支援員を配置しています。

今年度は、西海小学校

一名、舞戸小学校一名、

鱒ヶ沢中学校に一名配置

しています。

問・四十人学級で発達障

害の可能性がある子供が

二、三人いることからす

れば、一人の支援員で対

応できますか。

答弁・教育課長

当町では、就学指導委

員会など、学校、保育所、

教育委員会、福祉等様々

な専門知識を持った方に

集まっていたら、調査

した結果、今年度は各一

人ずつの配置で対応でき

るという判断でそのよう

に配置しました。

問・自治体の要望によっ

て、支援員を二名ないし

三名お願いしたいという

ことはできるのですか。

答弁・教育課長

可能です。来年度は、

舞戸小学校に二名配置し

たいと考えています。



長谷川統一議員

# 今後の光が丘地区との交流は 〈答〉 交流の幅を更に拡大

うに考えているかお聞き  
します。

答弁・政策推進課長

シテイセールの町の

位置づけは、町が有する  
人、モノ、金、情報を有  
効に活用した地域経済活  
性化のための取り組みと  
考えています。

問・昨年末に鳴沢地区の  
まちづくり委員会が、地  
元のりんごを東京の光が  
丘団地に売りに行くとい  
ったイベントを開催し  
ました。そこで、地区自  
治会長さんと面会し、地  
区交流等のつながりを持  
つことができました。そ  
して、先般、会長さんは  
じめ六名の方が当町を訪  
れ、大変喜んでいただき、  
今年の夏には、五十名ほ  
どの規模で当町を訪れる  
計画を立てるといったこ  
ともになりました。

まさにこれが、シテイ  
セールスという事業の一  
環だと思えます。そこで、  
今後、この事例を踏まえ  
て、新年度に向けてシ  
テイセールスの取り組み  
を政策の観点からどのよ

きたいと考えています。

その中の一つが、長谷

川議員が説明された練馬

区が丘との交流です。

光が丘とは、七月にこ  
ちらから出向いて現地で  
物産販売、白八幡宮大祭  
のPR、また、先方から  
は、八月十四日から十六  
日の三日間にわたって白  
八幡宮を見るためのツ  
アーというものも組みま  
れています。

それを踏まえて、平成  
二十五年度のシテイセー  
ルスは、四年に一度の白  
八幡宮大祭、世界自然遺  
産登録二十周年を迎える  
白神山、この二つを統  
一テーマとして関係団体  
等と連携しながら町の売  
り込み、誘客、イメージ  
向上につなげていきたい  
と考えています。

一方で、今年度は、東  
京鯉ヶ沢会、ふるさと応  
援団という二つの団体が  
首都圏で様々な活動を活  
発に行っていますので、  
首都圏でのシテイセー  
ルス活動の充実を図って

のを考えてはどうかと思  
います。

答弁・政策推進課長

当町においても以前、

教育旅行、いわゆる修学  
旅行に取り組んだ経緯が  
あります。ただ、受け入  
れ態勢の問題等でなか  
か展望が開けないとい  
うこともありました。

ただ、光が丘の子供た  
ちのことを考えると、自  
然環境は整っていないと  
いうことで、なかなか自  
然体験的なものではでき  
ないと思います。それと  
回、光が丘の皆さんをス  
キー場に連れて行ったと  
ころ、すばらしいという  
話をされてきましたので、  
鯉ヶ沢町にはこういった  
すばらしいものがあると  
いうことをPRして、光  
が丘だけではなく再度教  
育旅行という形でこれか  
ら取り組んでいきたいと  
思います。

問・人材交流、人的な流  
動を考えると、光ヶ丘団  
地の区域には、小学校が  
五校あります。子供たち  
の自然体験ツアー的なも

## 行政主導の積極的 な財政施策を

問・行政主導の積極的な  
施策、たとえば町で地域  
通貨的なものや商品券的  
なものを手掛けることに  
よって、町内にお金が循  
環するようなことも考え  
られると思いますが、ど  
のような考えをお持ちか  
お答え願います。

答弁・政策推進課長

ご承知のように町の財

政再建は、いまだ途上段  
階にあり、大胆な財政出  
動は難しいものがありま  
す。町において、景気対  
策としての公共事業も考  
えられないことはない  
と思いますが、公共事業の  
効果としてはやはり、一  
時的なものに限定される  
のではないかと思います。  
よって、地域内での循環、  
地域外からの外貨獲得に  
これから取り組んでいか  
なければと思っています。

商品券については、こ  
れまでも商工会に対して  
町がいわゆるプレミアム分  
の助成は行っていますが、

取扱店数が非常に少ない、  
発行額も少ないというこ  
とで、地域経済を刺激す  
るまでには至っていない  
と思います。単に商店だ  
けを限定する商品券とい  
いのかどうかということ  
と、商工会のほうがあつ  
と中心になって動いてい  
ただかないと難しいもの  
があると思いますので、  
商工会とも協議してい  
たいと思っています。

意見・町財政も厳しいと

いうのはわかっています  
が、積極的に強いメツ  
セージを出したものをや  
らないと、なかなか活  
性化につながらないと思  
います。夢を見られるよ  
うな財政計画、財政施策を  
お願いします。

※長谷川議員は、このほ  
かにも次のような質問を  
しています。

◎シテイセールスにつ  
いて産業振興からの計画は  
あるのか。

◎北方領土問題に進展が  
みられたことを想定し、  
他に先んじて交流等を行  
う考えはあるか。



東條 一彦議員

# 鳴戸団地建て替えの見通しは

## 〈答〉建設の時期は財政状況を考慮し検討〉

### スクールバス運行 経路の見直しを

問・小中学校が統合し、スクールバスが運行して四月から三年目になりま  
す。生徒数の減少などを  
考慮し、さらに効率よく  
運行するため、現在停車  
していない地区にも停車  
させることはできないで  
しょうか。

安全面からもぜひとも  
検討いただきたいと思い  
ます。

答弁・教育課長

小中学校とも学区再編  
となり、現在の運行体制  
になってから二年が経過  
するところですが、これ  
まで学校やバス運行会社、  
保護者の方々などの協力  
を受け、大きな事故もな  
く子供たちは安全に通学  
しています。  
安全なスクールバスの

運行を確保するため、教  
育委員会では、学期ごと  
に学校や運行会社と合同  
の会議を設けて危険箇所  
などの確認を行っていま  
す。また、年度ごとに運  
行経路や停車場などの  
見直し等も行っています。

意見・安全対策とは、事  
故を未然に防ぐためにや  
ることであって、事故が  
起きてからでは対策とは  
言わないと思いますので、  
住民、生徒、学校の意見  
も加味しながら検討して  
いただきたいと思いま  
す。

### 町営鳴戸団地の建 て替えを

問・町営鳴戸団地は、か  
なり老朽化していると言  
えます。町営住宅には、  
入居したい人はたくさん  
いるようですが、若い人  
たちが入居できず、町外  
へ移り住んでいることも  
事実です。

財政的にも問題はあ  
ると思いますが、若い人た  
ちを定住させる観点から  
も建て替えは、必要だと  
思いますが、建て替えの  
見直しはあるのかお聞き  
します。

答弁・建設管財課長

町営住宅は、小夜、鳴  
戸、大鳴戸、上野、阿部  
野の五団地あります。全  
部で六十四棟、百六十一  
戸ありますが、そのうち  
数戸は老朽化が激しく、  
改修もできない状態と  
なっており、現在、空き  
家になっています。

鳴戸団地は、平成十七  
年度から平成二十二年度  
まで建て替え事業を進め  
ており、計三十戸の建て  
替えが終わっています。  
しかし、昭和五十年代に  
建てられた住宅がまだ  
三十四戸ほどあり、今後  
建て替え事業を進めてい  
きたいと考えています。

### 臨時職員の給与の 見直しは

問・当町では雇用の場が  
少なく、若い人たちは、  
学校を卒業すると町外に  
出て働いています。その  
中で役場は、唯一臨時職  
員を含めた雇用の場と  
なっています。

しかし、役場の臨時職  
員になっても給与が非常  
に低いと、生活ができ  
ないということで、退職  
する人が少なくありませ  
ん。今回も給食センター  
の男性二名が、退職しま  
した。

何とか鰹ヶ沢に残って  
もらうよう臨時職員の給  
与を生活できるように上  
げることができれば、臨  
時職員でも腰を据えて働  
くことができると思いま  
すが、いかがでしょうか。

答弁・総務課長

臨時職員の給与の見直  
しはできないかというこ  
とですが、臨時職員の賃  
金は、予算の範囲内で支  
給するということになっ  
ています。

その額は、一般事務職  
については、県の臨時職  
員の給与月額を参考にし  
、また、町の財政状況を考  
慮し、定めています。  
一方、資格を有する助  
産師、主任ケアマネー  
ジャー等については、職  
務の必要性、人材確保の  
観点からも、その経験年  
数等も考慮した額を支給  
しています。  
また、正職員が独自の  
給与削減を実施している  
中においても、臨時職員  
については、現状の給与  
体系を維持した支給に  
なっていますので、ご理  
解いただければと思います。  
意見・予算の範囲内とい  
うこともありますし、正  
職員が自主的に給与を下  
げていることもわかりま  
すが、臨時職員の給料は  
手取りで十万円をそここ  
だで聞いています。家庭  
を持って、子供がいる人  
には生活が厳しいと思  
います。なるべく早く、若  
い人たちが定住できる仕  
組みを作っていたいただ  
きたいと思えます。



今 勝義議員

# プロジェクトチームによる事業展開を 〈答〉有識者を含めて協議する場を検討〉

## プロジェクトチームを作る考えは

時々のテーマ、課題に応じて関係課等による協議の場を設けて取り組んでいます。

白八幡宮大祭があります。また、白神山地世界自然遺産登録二十周年もありますが、単発的に行ってもあまり効果がありませんので、一年間、続けて行うことができるものを模索しています。何とか年間を通して元気になるものをぜひ探したいと考えています。

せ、町民と一体となりながら進めていく行政が必要だと思っています。弘前大学と連携して商品開発を行うことも必要です。海産物、農産物の商品、特産物開発に向けて鱒ヶ沢町でなければならぬ商品の開発を期待するものであります。そこで、ありとあらゆる町民の声を聞くために、アンケート調査を実施する考えはありませんか。

問・町長の平成二十五年度の施政方針の中に元氣あふれる町再生とありますが、もともと元気が出るまちづくりに取り組む考えはありませんか。

現在、プロジェクトチームはありませんが、町には多くの課題を抱えていますので、有識者を含めて、協議の場、実際に取り組む場をこれから検討していきたいと思っています。

意見・今、町長が答弁したように単発的なものばかりではなく、長期的に先を見越したものの、鱒ヶ沢町の町民が働ける場所、雇用が持たれるような場所、そういうものを今後ともしっかりと踏まえながら進めていただきたいと思います。

が、今、鱒ヶ沢町は町民の皆さんと行政が一緒になって協働のまちづくりを進めています。これは、単に地域づくりにとどまらずに、産業経済の面でも様々な協働のあり方というものがあると思いますので、そういったことを踏まえながら、今後まちづくりを進めていきたいと思っています。

川、白神山地など大自然がいっぱいあります。可能性のある事業に立ち向かっていくことが必要だと思いますが、有識者を含めて、協議の場、実際に取り組む場をこれから作りつつ事業を展開する考えはありませんか。

今、町長が答弁したように、町には多くの課題を抱えていますので、有識者を含めて、協議の場、実際に取り組む場をこれから検討していきたいと思っています。

意見・今、町長が答弁したように単発的なものばかりではなく、長期的に先を見越したものの、鱒ヶ沢町の町民が働ける場所、雇用が持たれるような場所、そういうものを今後ともしっかりと踏まえながら進めていただきたいと思います。

が、今、鱒ヶ沢町は町民の皆さんと行政が一緒になって協働のまちづくりを進めています。これは、単に地域づくりにとどまらずに、産業経済の面でも様々な協働のあり方というものがあると思いますので、そういったことを踏まえながら、今後まちづくりを進めていきたいと思っています。

問・町長の平成二十五年度の施政方針の中に元氣あふれる町再生とありますが、もともと元気が出るまちづくりに取り組む考えはありませんか。

現在、プロジェクトチームはありませんが、町には多くの課題を抱えていますので、有識者を含めて、協議の場、実際に取り組む場をこれから検討していきたいと思っています。

意見・今、町長が答弁したように単発的なものばかりではなく、長期的に先を見越したものの、鱒ヶ沢町の町民が働ける場所、雇用が持たれるような場所、そういうものを今後ともしっかりと踏まえながら進めていただきたいと思います。

が、今、鱒ヶ沢町は町民の皆さんと行政が一緒になって協働のまちづくりを進めています。これは、単に地域づくりにとどまらずに、産業経済の面でも様々な協働のあり方というものがあると思いますので、そういったことを踏まえながら、今後まちづくりを進めていきたいと思っています。

今、町長が答弁したように、町には多くの課題を抱えていますので、有識者を含めて、協議の場、実際に取り組む場をこれから検討していきたいと思っています。

意見・今、町長が答弁したように単発的なものばかりではなく、長期的に先を見越したものの、鱒ヶ沢町の町民が働ける場所、雇用が持たれるような場所、そういうものを今後ともしっかりと踏まえながら進めていただきたいと思います。

が、今、鱒ヶ沢町は町民の皆さんと行政が一緒になって協働のまちづくりを進めています。これは、単に地域づくりにとどまらずに、産業経済の面でも様々な協働のあり方というものがあると思いますので、そういったことを踏まえながら、今後まちづくりを進めていきたいと思っています。

が、今、鱒ヶ沢町は町民の皆さんと行政が一緒になって協働のまちづくりを進めています。これは、単に地域づくりにとどまらずに、産業経済の面でも様々な協働のあり方というものがあると思いますので、そういったことを踏まえながら、今後まちづくりを進めていきたいと思っています。

## 牛島・南金沢地域に水道管敷設を

問・牛島、南金沢地域には、水道が通っていないのが現状です。水道を通す考えはないかお聞きします。

答弁・水道課長  
最初に牛島地区について、これまでの状況を含めて説明します。

牛島、姥袋地域は、過去に水源があれば町から助成する方向で、水源調査を実施しましたが、有望な水源が見つかりませんでした。その後、赤石地区から水道管を敷設する事業費を調べたところ、総額三億円かかるという試算になりました。水道事業の現況は、施設の老朽化、耐震化のための整備を計画していますが、財政的に厳しいことから施設の中でも特に影響の大きい施設を優先して整備しなければならぬ状況にあります。このため、牛島地区へ給水することは、非常に困難な状況にあります。

意見・水道水は、生活必需品であり、衛生面においても大事なことであります。牛島、姥袋、また、南金沢の方々からお話をお聞きしていますが、大雨が降ると水が濁るそうです。できるだけ水道水を通していただければと思います。



Profile

平成20年4月から鱈ヶ沢漁業協同組合組合長。  
今では、鱈ヶ沢町で唯一のトロール船となった  
「第八十八三寶丸」船主。本町在住。

特集

# まち再生のために

Vol.4

## この人に聞く

### 鱈ヶ沢漁業協同組合組合長 富田重基さん

魚価の低迷と燃料高騰が漁協経営を圧迫  
組合の体力回復に全力を傾注

特集「まち再生のために〜この人に聞く〜」は  
今回が第四回目。全国的に漁業を取り巻く環境が  
厳しさを増しているなか、当町の漁業の現況など  
について、鱈ヶ沢漁業協同組合組合長の富田重基  
さんにお話を伺いました。聞き手は、一戸千代久  
広報委員、事務局です。

Q 全国的に漁業が置かれ  
ている状況は、厳しいと  
言われていますが、鱈ヶ  
沢漁協の経営は、どのよ  
うな状況ですか。  
富田組合長・去年の漁協  
の収支決算は、組合始  
まって以来、最悪の状態  
でした。手の施しようの  
ない状態とっていいか  
もしれません。  
Q その原因は。  
富田組合長・魚価の低迷、  
これに尽きます。  
平均のキロ単価が三分  
の一、四分の一になって  
いる状態で、水揚げが上  
がらない。  
また、直近では、円安  
の影響で燃油のほか石油

は、大量だといえ一万  
(箱)、今は大漁だとい  
えば四、五千ですね。単  
価は、昔は千四、五百円  
(キロ当たり)。今は、  
大やりでも千円以下です。  
Q 魚価の低迷の理由は、  
何なのでしょう。  
富田組合長・魚の消費量  
が減ったことも一つの原  
因でしょう。サメが顕著  
な例です。昔は、アブラ  
サメが揚がれば、売れた  
ものです。  
Q サメなどを町内で加工  
することは、できないの  
ですか。  
富田組合長・できないこ  
とはありませんが、まず  
販路を見つけないと先  
決です。また、ブランド  
化したものとか品質がよ  
ほどいいものとかでなけ  
れば難しいと思います。  
ただ、海の駅わんどの  
収益は安定していますの  
で、特産品の加工、販路  
の拡大は考えていかなけ  
ればいけないと思います。  
たとえば、サメを塩漬け  
みそ漬けなどの切り身に  
して、海の駅わんどの特

製品である漁網、発泡ス  
チロールも追従して高騰  
しており、三重苦、四重  
苦の状況です。  
水揚げ手数料の値上げ、  
コストの削減など精一杯  
の策を講じていますが、  
自助努力にも限界があり、  
単年度の経営で精一杯の  
状況です。  
Q 漁獲量は、以前と比べ  
下がっているのですか。  
富田組合長・極端に下  
がっているという感覚は  
ありませんが、昨年に  
限っては、ハタハタが大  
不漁でした。ヤリイカも  
前年に比べ三分の二くら  
いの水揚げでした。  
ヤリイカの場合、以前

産品として売り出すこと  
は可能かもしれません。  
Q 漁業に勤しむ若い人が  
希望を持つために、何が  
必要なのでしょう。  
富田組合長・漁民のため  
には、まず組合の経営を  
改善することが第一だと  
思っています。  
いずれは、大間越から  
鱈ヶ沢まで西海岸の組合  
の合併は避けられないと  
思います。それまでに合  
併に耐えられるような漁  
協の体力を回復しておか  
なければいけません。し  
かし、これは単協の努力  
だけでは難しい。行政の  
手助けも必要になるかも  
しれません。  
Q 最後に我々町民にでき  
ることはありますか。  
富田組合長・以前は、地  
元で獲れた魚は、地元で  
消費されていたと思いま  
す。町民の皆さんには、  
地元鱈ヶ沢で獲れた旬の  
おいしい魚をぜひ、海の  
駅わんなどでお買い求  
めいただいで、魚の消費  
拡大に一役買ってほしい  
と思います。